

Apple Report

第1号

岩見沢青年会議所ニュース

2016年1月号

2016年度理事長 ご挨拶

新年、あけましておめでとうございます。

皆様におかれましてはつつがなく新しき年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、旧年中においては皆様方に格別のご引き立てを賜りましたこと、心より御礼申し上げます。

2016年度 一般社団法人岩見沢青年会議所 理事長を仰せつかりました今村敏彰でございます。あらためまして、どうぞよろしくお願い申し上げます。

今、日本は全国的な人口減少による社会情勢の変化に追われています。岩見沢もまた、30年以内には四分の一の人口が減少する見通しとなっています。そんな中、「地方創生」という大号令のもと、それぞれの地域が新たな活路を見出す取り組みに大いに注目が集まっています。岩見沢市においても、まちづくり基本条例が昨年より施行され、市民主体となったまちづくりの機運が高まっております。

今まさに、私たちは地域に根ざす若者集団として、その真価を發揮すべき岐路に立っているのです。

本年、私たち岩見沢青年会議所は、創立60周年の大きな節目を迎えます。

先輩諸兄が脈々と、地域の発展を願い、汗を流し、活動を続けてきたその伝統が、この今現在にもしっかりと受け継がれていることをお示しするとともに、時代の転換期において、未来を見据えた新たな一歩を踏み出さねばなりません。

岩見沢という地域性。石炭の輸送拠点として歴史が動きだし、周辺地域の人が巡り続けてきた発展期。道央圏の中心に位置する優位な立地とこれまでこの地に紡がれてきた物語を再確認し、人口減少が危ぶまれる今だからこそ、「人巡るまち」としての復権を、私は願うのです。

歴史的に節目となるこの機。私たちは一致団結し、未来への第一歩を踏み出す所存でございます。

結びとなりますが、2016年度、いかようにして節目を迎えるのか、そして、未来へ向けてのビジョンをいかように示すか、私たちにとって、試される1年であります。並々ならぬ決意に身を固め、誠心誠意、邁進してまいります。

皆様方におかれましては、何卒、変わらぬご理解を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

本年、どうぞよろしくお願いいたします！



一般社団法人岩見沢青年会議所

2016年度 理事長

今村 敏彰

目次

2016年度理事長 ご挨拶

…P1

2016年度理事メンバー

…P2

2016年度各委員長 ご挨拶

…P2 ~P3

創立60周年実行委員長 ご挨拶

…P4



2016年度理事会メンバー 集合写真

後段左より、中路庶務担当理事、石田財務担当理事、市原理事、北村委員長、大和委員長、川森理事、大津副議長

前列左より、中西専務理事、横田副理事長、檜館顧問 兼 会員拡大特命会議議長、今村理事長、工藤監事、田中監事、仲屋事務局長、松本副理事長

(産休：山本会務担当理事)



一般社団法人岩見沢青年会議所

次代へ繋げ！！
希望の環創出委員会
委員長
北村 慶如

2016年 次代へ繋げ！！希望の環創出委員会委員長を仰せつかりました。北村慶如です。

当委員会では、子どもたちは無限の可能性が秘められており、我々の次の時代を担う岩見沢の希望であると考えております。そして子どもたちの可能性を広げるには、我々大人が子どもたちを思いやり育てていく必要があると考えています。その思いを多くの市民に発信していく為には我々メンバーが率先して活動していくことが大切です。

思いやりの気持ちを贈られた子どもたちが大人になった時には岩見沢の未来を担い、その想いをまた次代へと繋げてくれる「希望の環」となる様に、委員会メンバーと共に青年会議所活動を楽しく、生き生きと過ごし多くの市民の皆さまに発信していきたいと思っております。

1年間どうぞよろしくお願いたします。

この度、2016年度心躍らせ！次代の価値構築委員会委員長を
拝命いたしました大和勝です。

私は、今年で3年目であり初めての役職が委員長であり、また今年
60周年というような年に大役を仰せつかり身に余る想いです。

今年は、次代につながる岩見沢の魅力づくりを行ってまいります。
これまで多くの諸先輩が築いてきたこの岩見沢を私たちが次代
へと残し、次代の人々が誇れる岩見沢としていくために、まずは他
団体との連携を深化してまいります。他団体と連携し、大きな力を
生むことが必要と考えます。また、岩見沢の特徴は物流拠点・中継
地点として役割を担ったことです。それゆえ、多くの人々が行き交
いやすい環境であり、今後は物中継地点ではなく心の交流拠点とし
て発展していくべきと考えます。

一年間を通して、私たちの考える岩見沢の姿を具現化し、市民に
伝わることで市民自ら岩見沢のあるべき姿を考え、岩見沢への思い
入れが増し、行動の変化を生んでまいります。



一般社団法人岩見沢青年会議所

心躍らせ！

次代の価値構築委員会
委員長

大和 勝

2016年度 岩見沢青年会議所 スローガン

巡る想い、紡いで

2016年度岩見沢青年会議所会員拡大特命会議副議長を務めま
す、大津百幹です。

当会議体では全メンバー一丸となって会員拡大に対する意識を高
め、青年会議所の魅力を地域に伝えていくためにも、様々な場面で
会員拡大の状況を開示し全メンバーが共通認識として捉える事の出
来る活動を実施してまいります。その活動を継続することにより、
メンバー全員で今後の青年会議所の置かれている状況を認識するこ
とができ、メンバー一人ひとりのJC運動の担い手を増やしていく
意欲を引き立ててまいります。

私達、岩見沢青年会議所は本年創立60周年の大きな節目を迎えま
す。多くの共にまちづくり運動を展開する仲間が集った岩見沢青年
会議所は数多の魅力、様々な価値観を有した団体として、未来永劫
この地域に浸透し、この地域のために邁進してまいります。



一般社団法人岩見沢青年会議所

会員拡大特命会議
副議長

大津 百幹

創立60周年実行委員長 挨拶

新年、明けましておめでとうございます。本年、一般社団法人岩見沢青年会議所、創立60周年の実行委員長を務めさせていただきます、工藤 勝利でございます。

平素より、一般社団法人岩見沢青年会議所に対しまして、深いご理解と特段なるご指導並びにご支援を賜り、心より感謝を申し上げます。

岩見沢青年会議所は、1956年、戦後という厳しい時代の中、岩見沢の復興を願い16名の熱い志を持ったメンバーにより全国で105番目の青年会議所として運動が始まりました。

以来、絶え間ない先輩諸兄の行動力と、力強いリーダーシップがあったからこそ、60年間という長きに渡りこのまちに愛され、このまちに必要なとされる団体へと日々成長を続けてきたものと思います。私たち現役メンバーは、その想いを絶やすことなく、これからも明るいまちの未来へ向けて更に活発な運動を展開していく所存でございます。

そこで、本年は創立60周年記念式典を執りおこないます。60年間に渡り私たちの運動にご理解とご協力を頂いている各関係諸団体、そして常日頃から私たちに暖かいエールを下される先輩諸兄の皆様に対しまして、感謝の意を示してまいります。そして、この岩見沢青年会議所がこれからも、地域の皆様や先輩諸兄の信頼と期待に応えていくためにも、いくつかの中期ビジョンを策定し、“ふるさと岩見沢”の未来を見据えた戦略的な運動へと繋げていきたいと考えております。5年後、10年後も時代に求められる組織であると共に、夢を持って“ふるさと岩見沢”の未来を語り合える組織とするべく、創立60周年記念式典に向けメンバー一丸となり取り組んでいきますので、今後とも一層のご指導、並びにご厚情を賜りますようお願い申し上げます。



一般社団法人岩見沢青年会議所
創立60周年実行委員会
委員長
工藤 勝利

Apple Report とは・・・

今年度事務局を担当させていただく三担当の使用するパソコンが偶然にもApple社のパソコンであったことに由来するものです。

またリンゴは岩見沢の名産の一つであり、我々も岩見沢のリンゴのように美味しくみずみずしい新鮮な情報を提供できるよう、一年間努めてまいります。ご指導、ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

お問い合わせ先

一般社団法人岩見沢青年会議所

〒068-0024

岩見沢市4条西1丁目3-4 いわなび5F

電話番号: 0126-23-3964

FAX番号: 0126-24-6176

URL: <http://iwamizawa-jc.com/>